



藤見泰高

令和2年の前半は、桜の花に雪が積 もったり、本当は開花する時期が違う 桜と梅と藤が一緒に咲いたりと異常 事態が続き、植物にも授粉を手伝う虫 にも人にも、気が滅入るコトが多かった です。そんな時にこそ「大巨蟲列島」で 嫌なコトを忘れ、しばし恐怖の悲鳴を 上げて下さいねっ!!



廣瀬周

ついにカマキリが出ました! 喜んでる のは自分だけかもしれませんが、ますま す気合を入れて頑張っていきます!!



CONTENTS

第9話

第10話 草原(1)///

第11話 深場

第12話

初出/マンガクロス 2020年2月~6月掲載 https://mangacross.jp

> ※この作品はフィクションです。 実在の個人・団体・事件等には 一切関係ありません。





## 今までのお話

修学旅行中に旅客機が墜落し、孤島に漂着した織部睦美。だが島は巨大昆虫の巣窟と化していた。仲間たちや海上保安庁の識森涼子らと共に、島からの脱出に成功するが、ようやくたどり着いた辰野神島も別の巨蟲の巣窟となっていた。外部との連絡を試みる睦美たちは巨大化したセミの襲撃を受ける。睦美は島の青年・無雲らと協力してセミたちを網にかける作戦を決行するが……!?

3

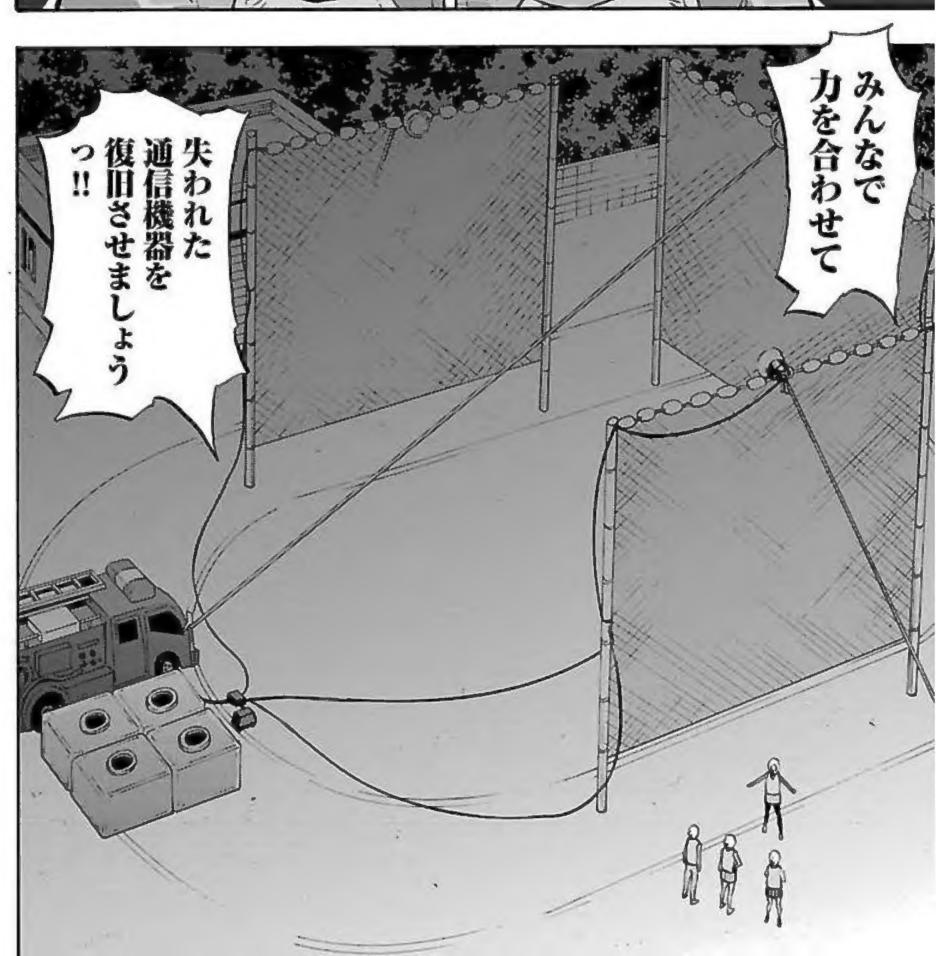
41

77

115





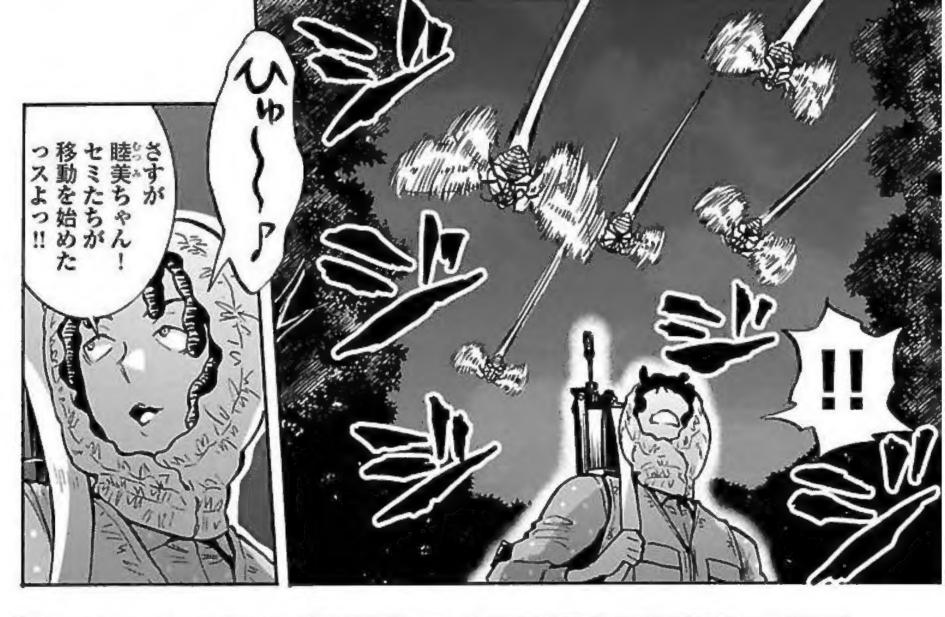


























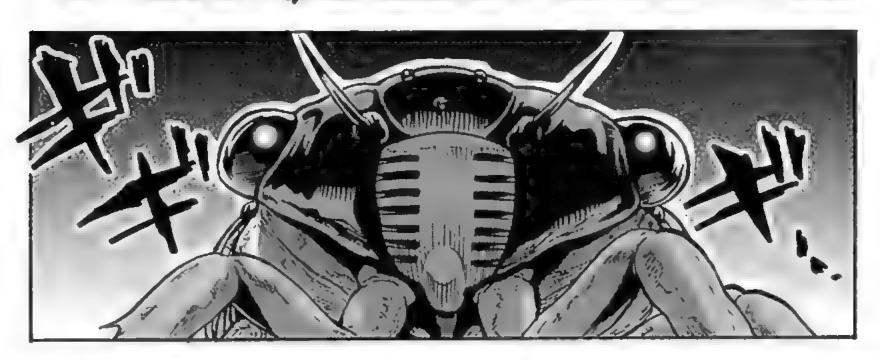






















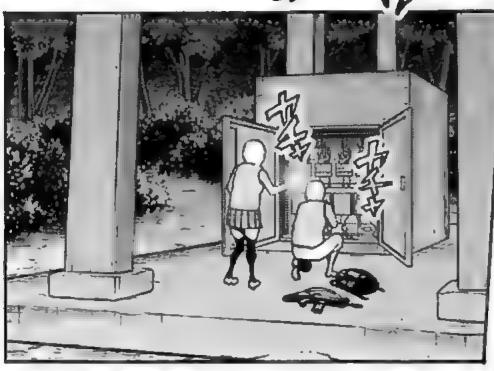




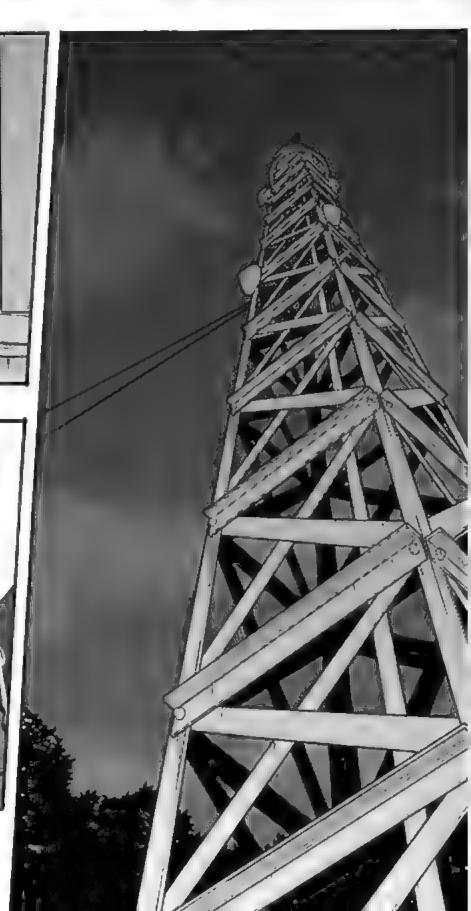


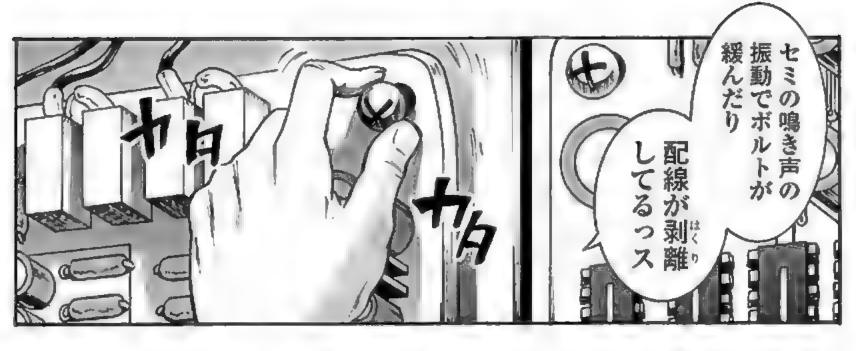






























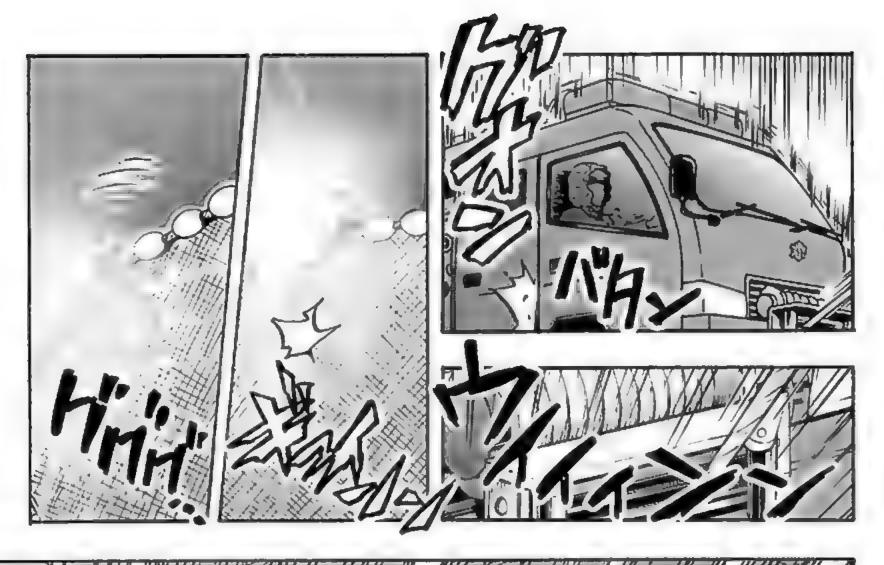
















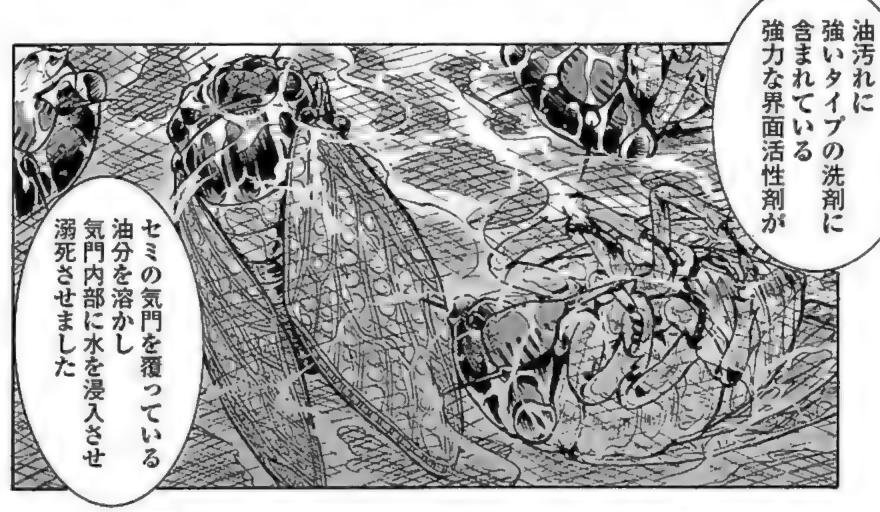


















































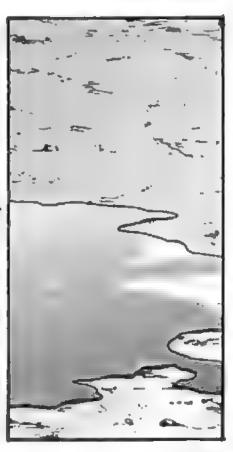






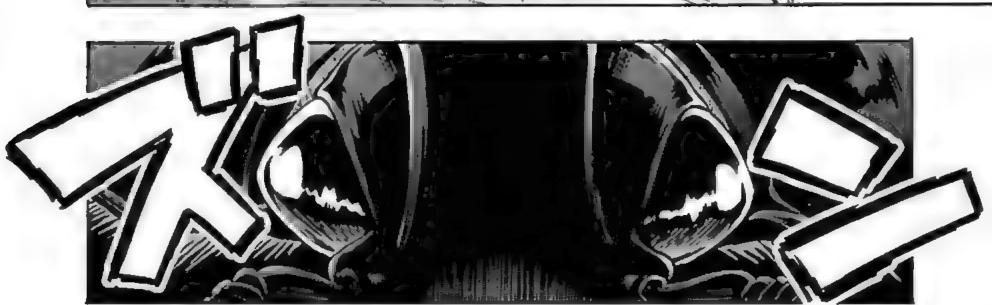


































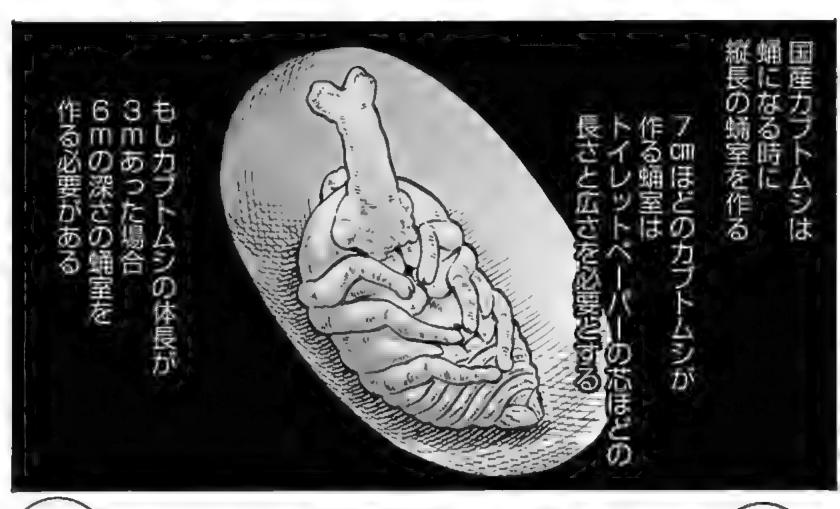


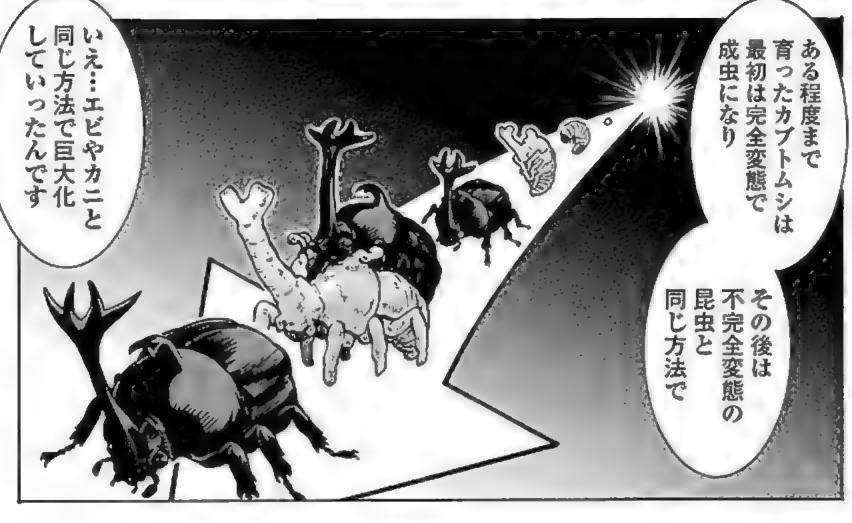




















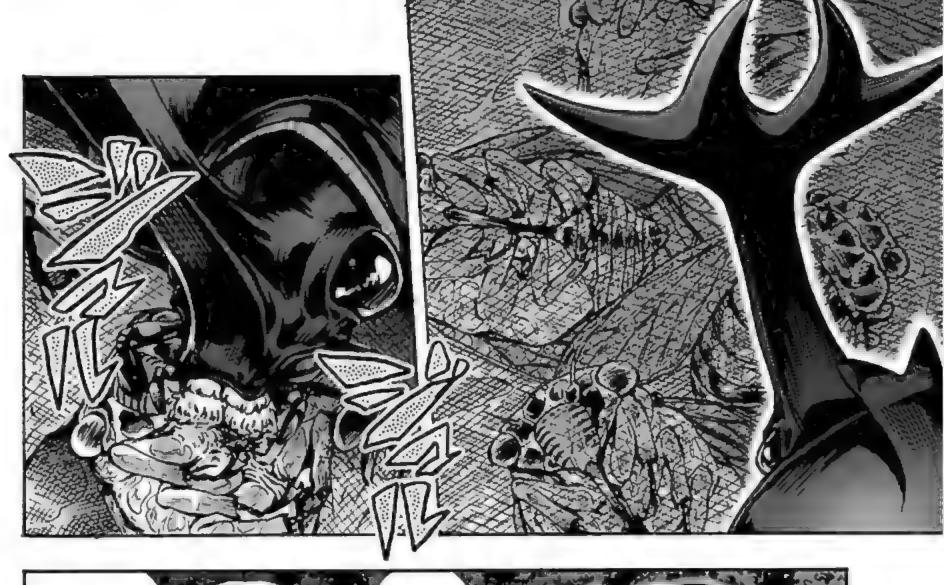
48



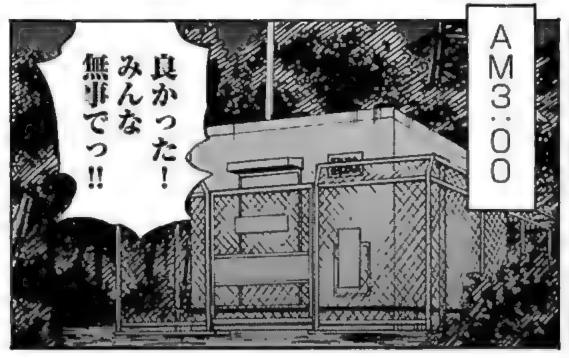








































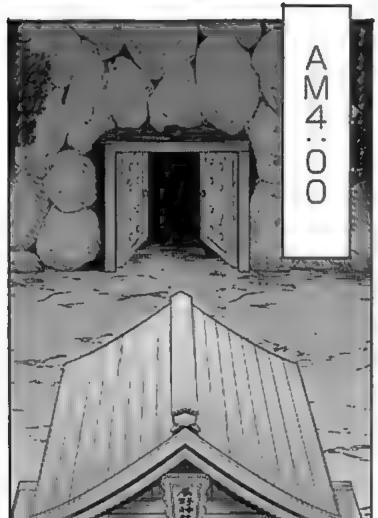








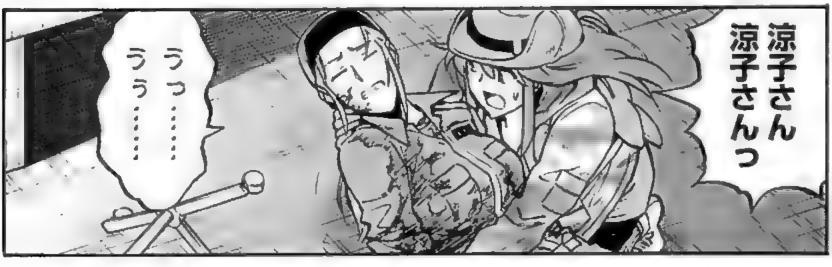


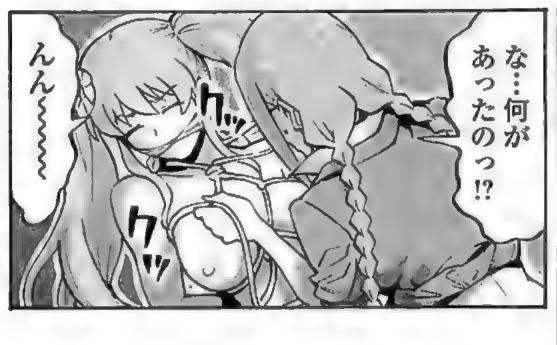










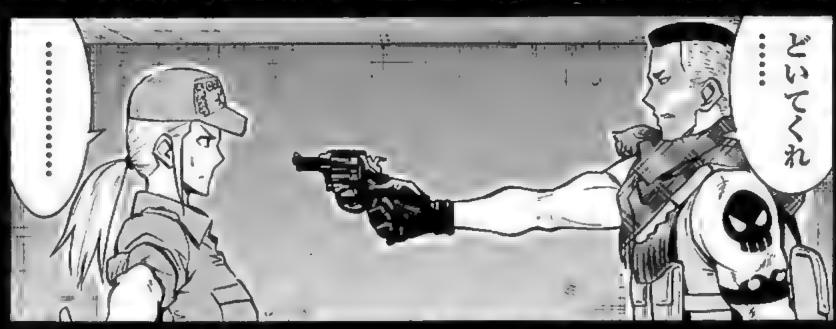
























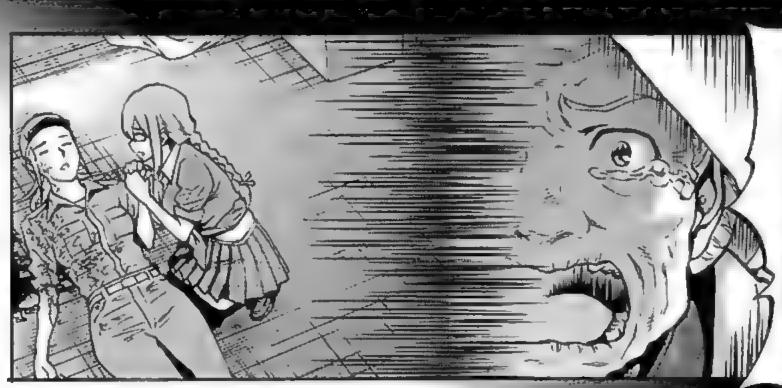












どもがああありこの大たわけ























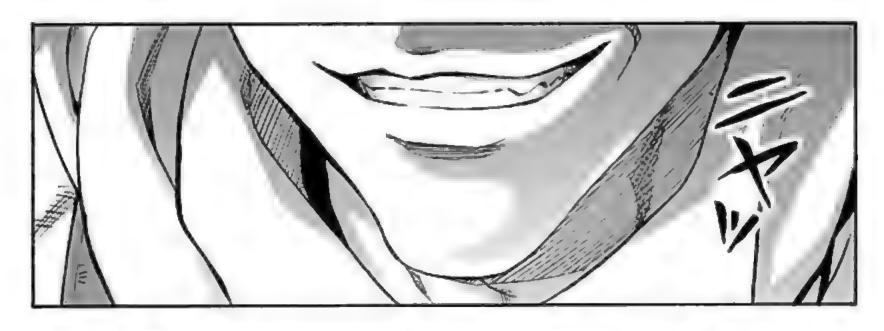












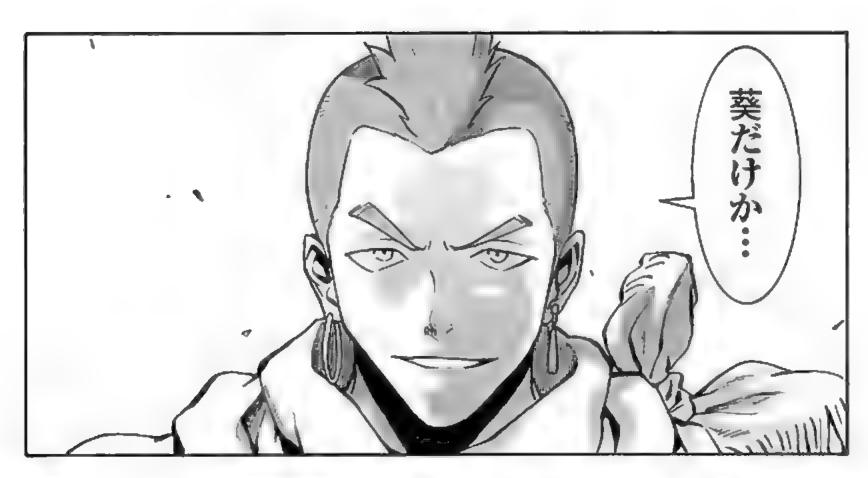






























































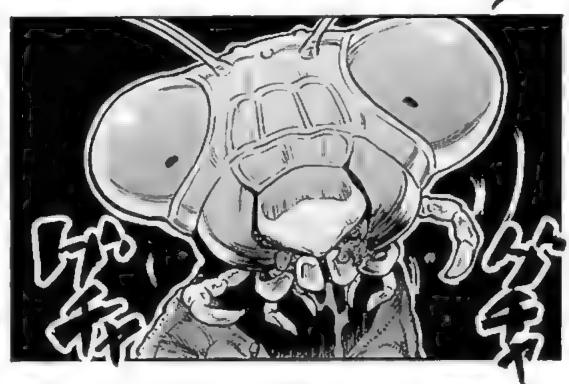
















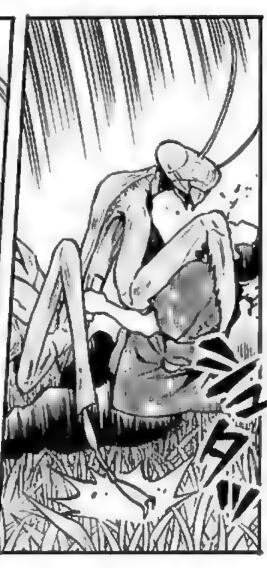








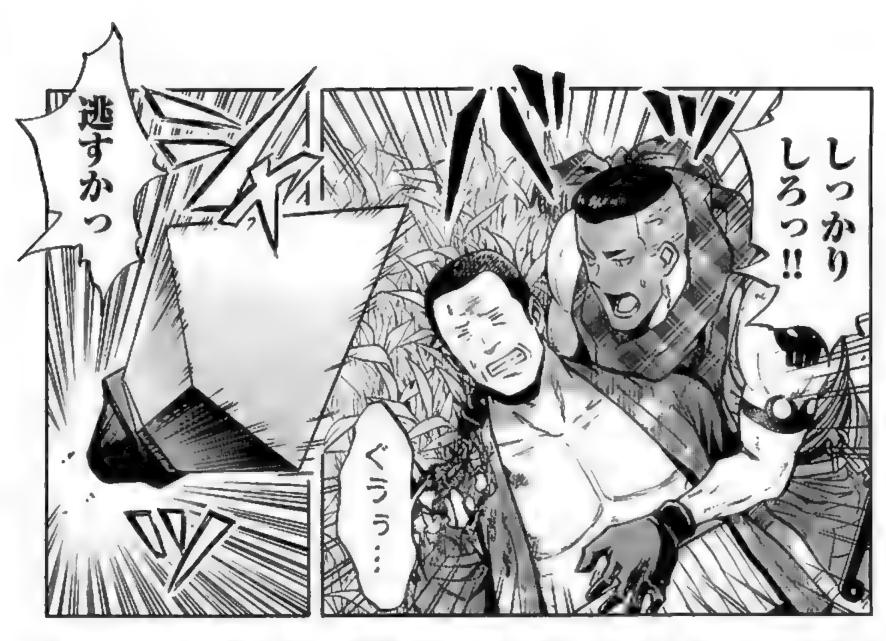






























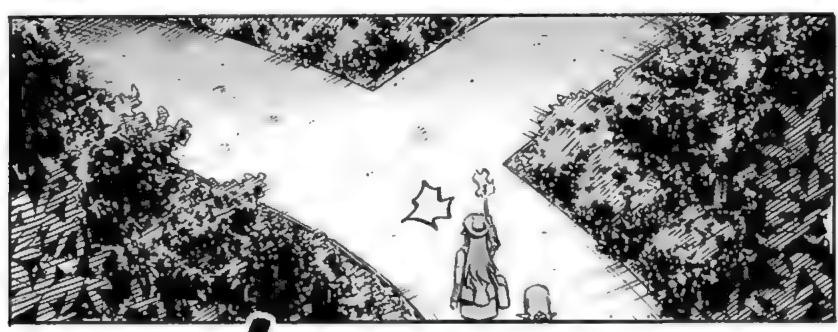










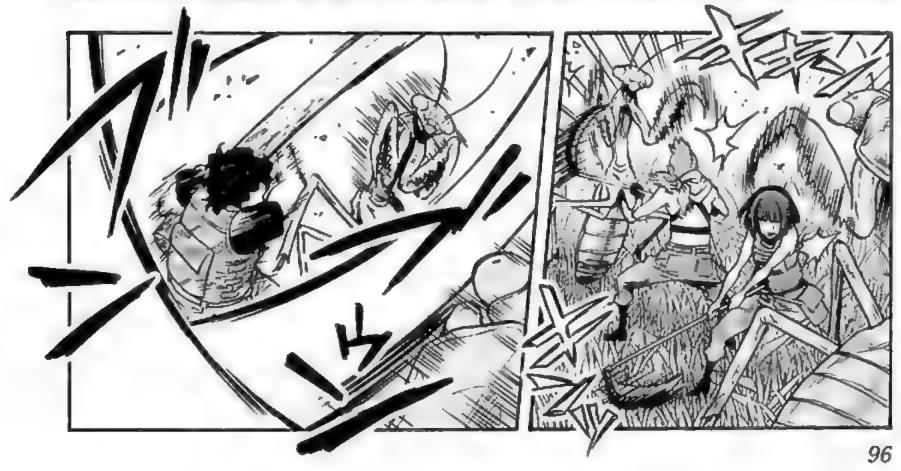


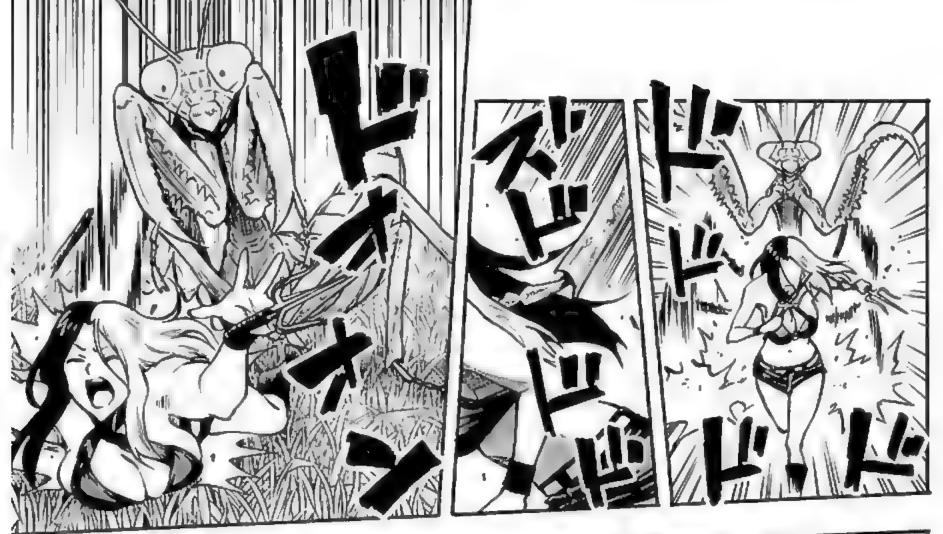
































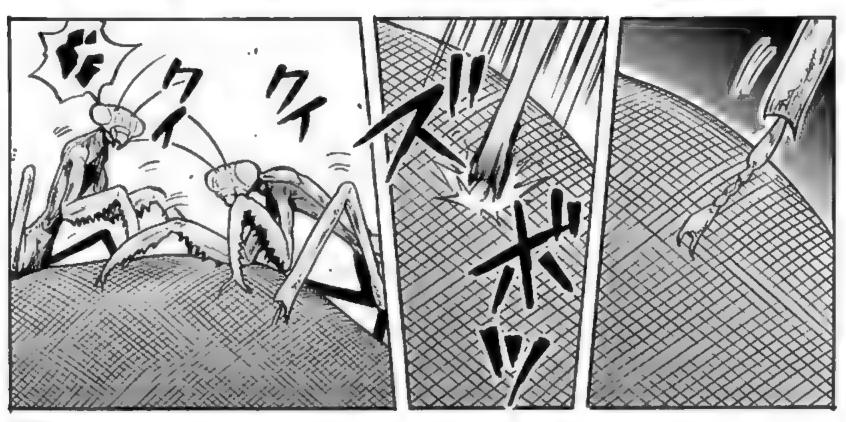


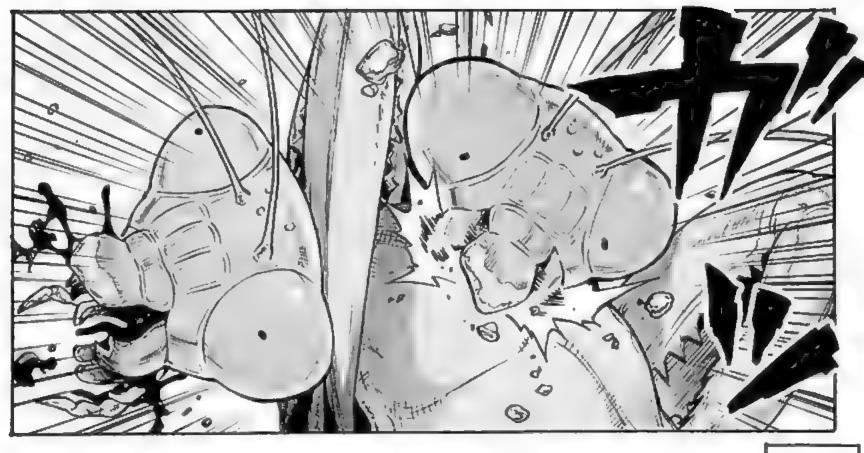






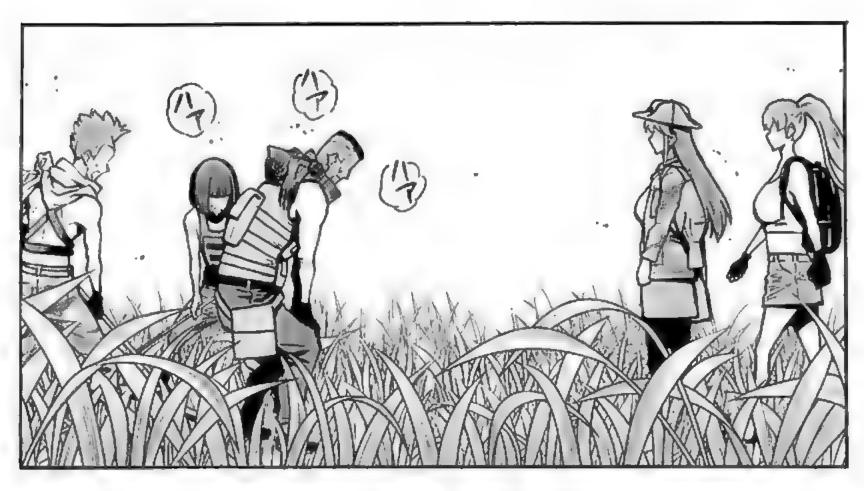










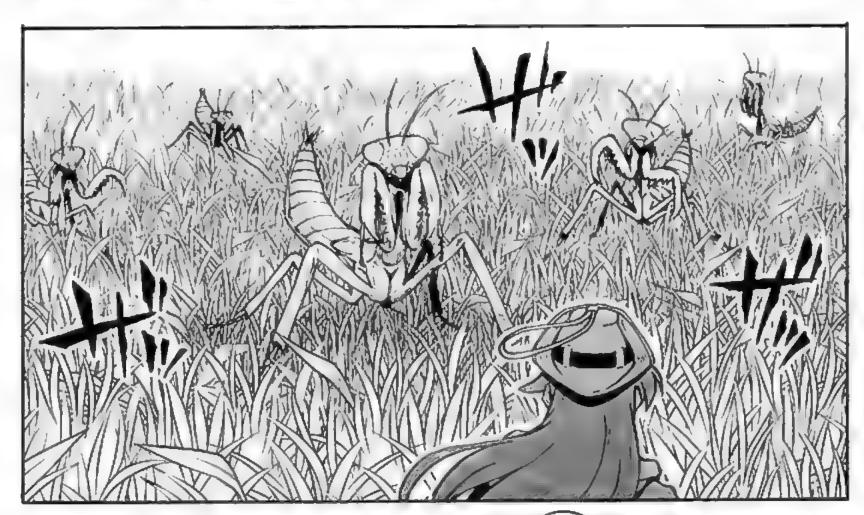


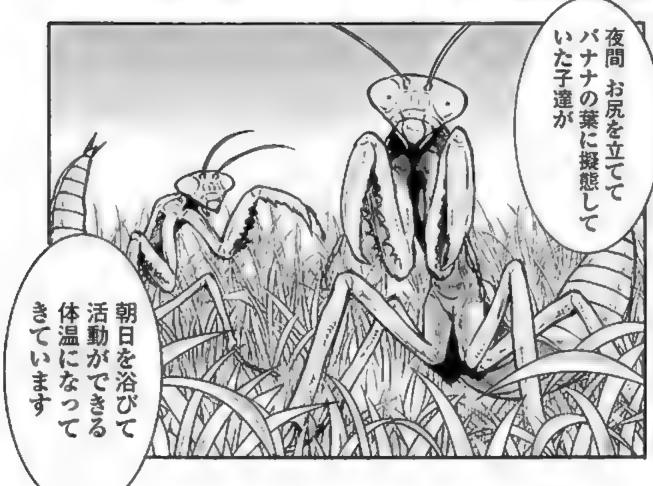








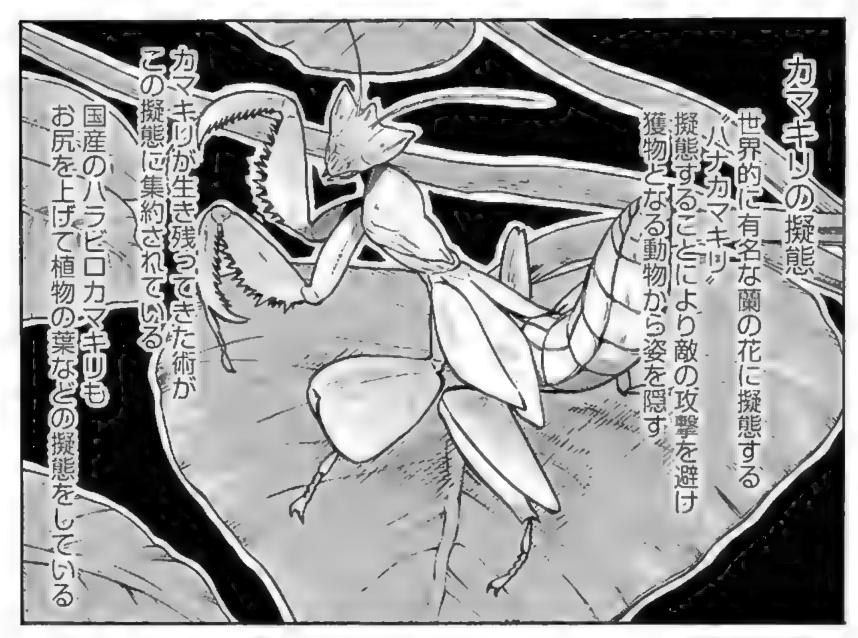






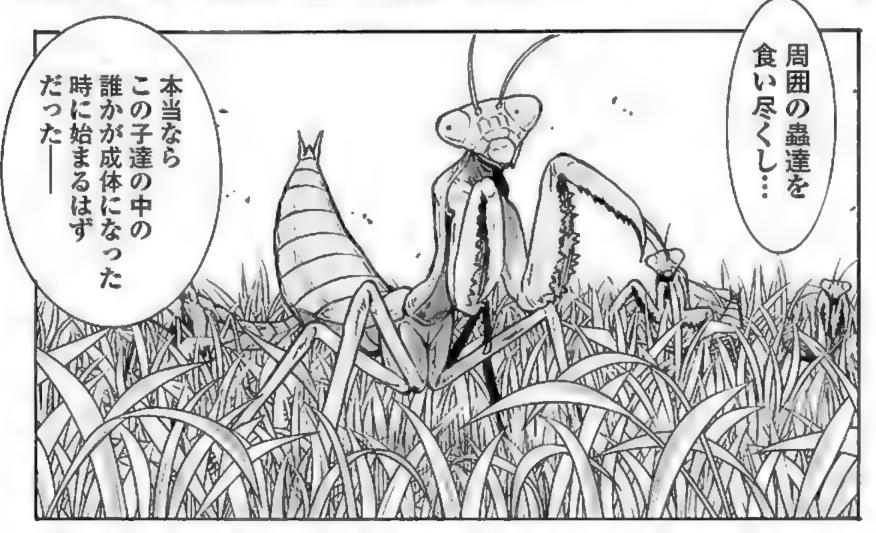






























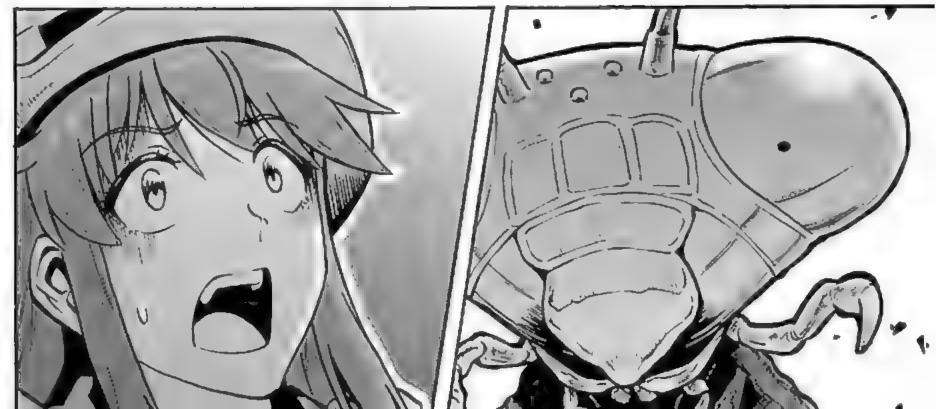




## 第12話/紋

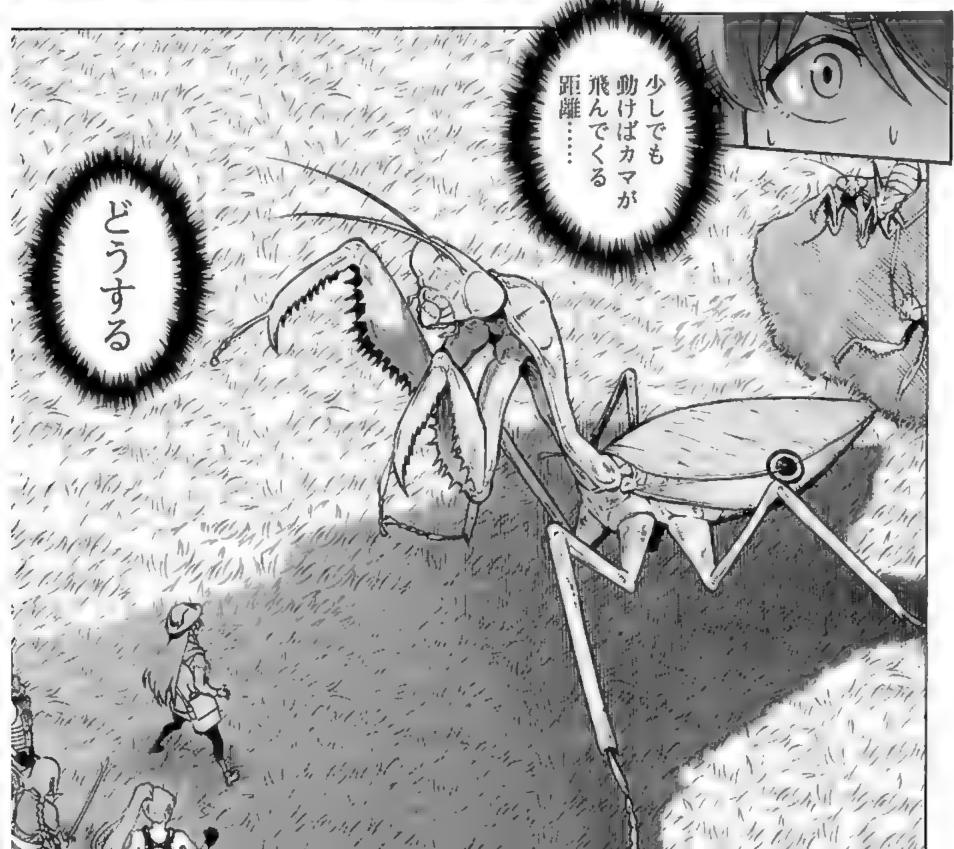






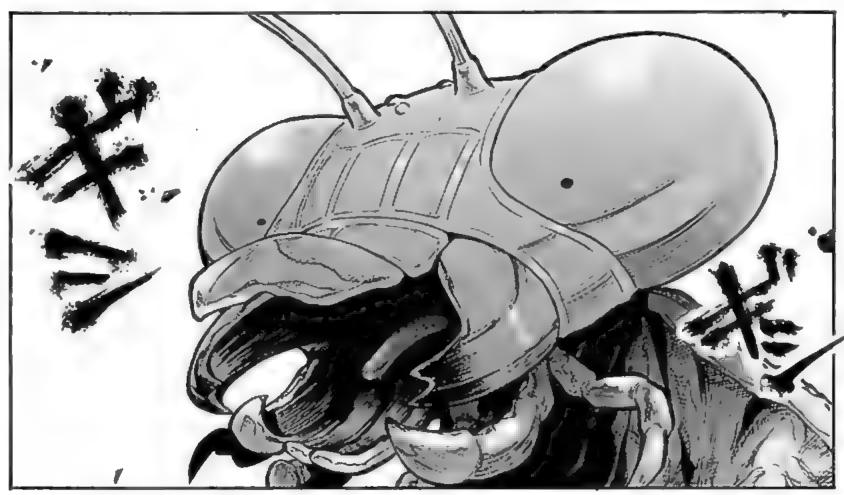








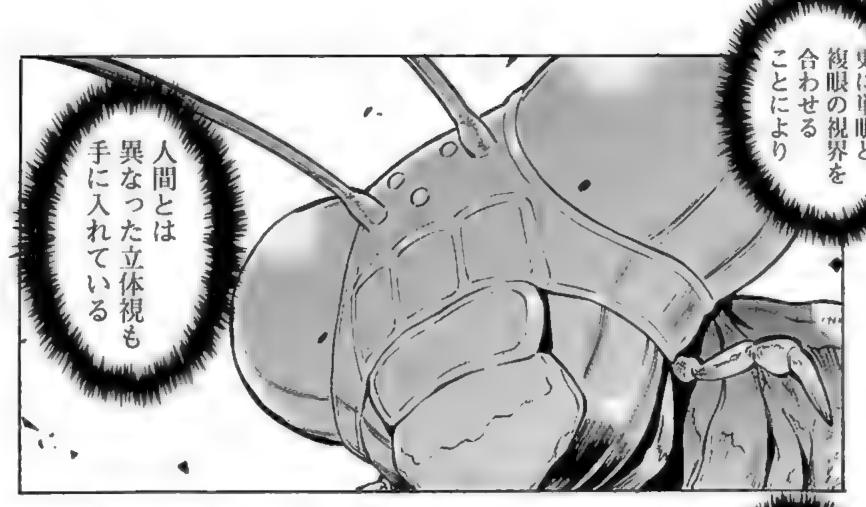


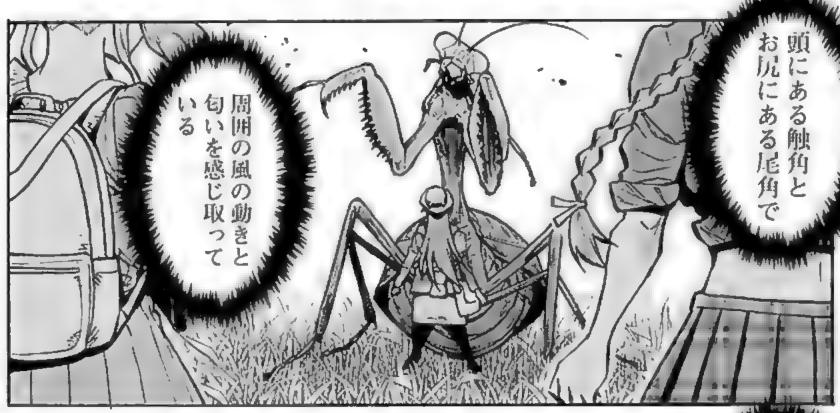




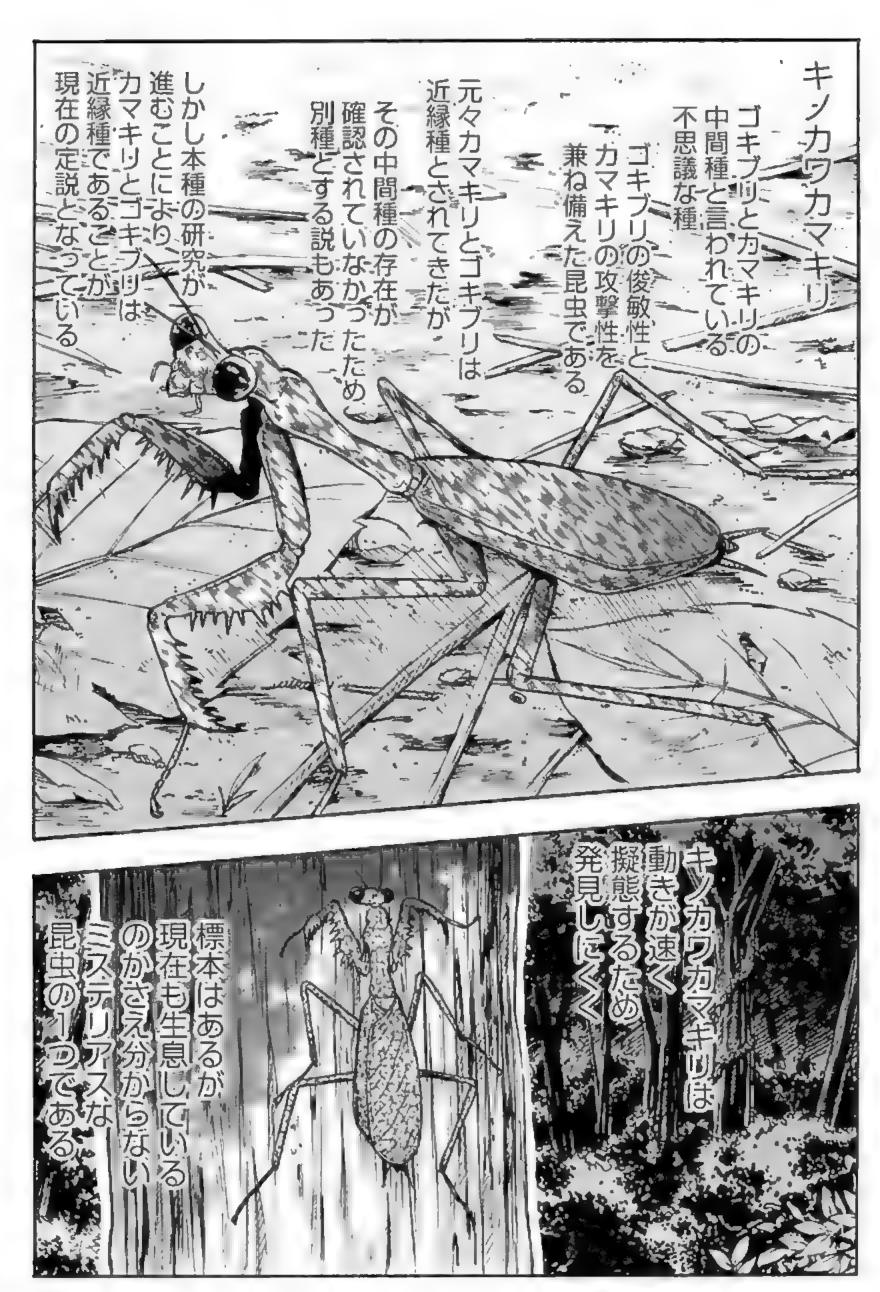




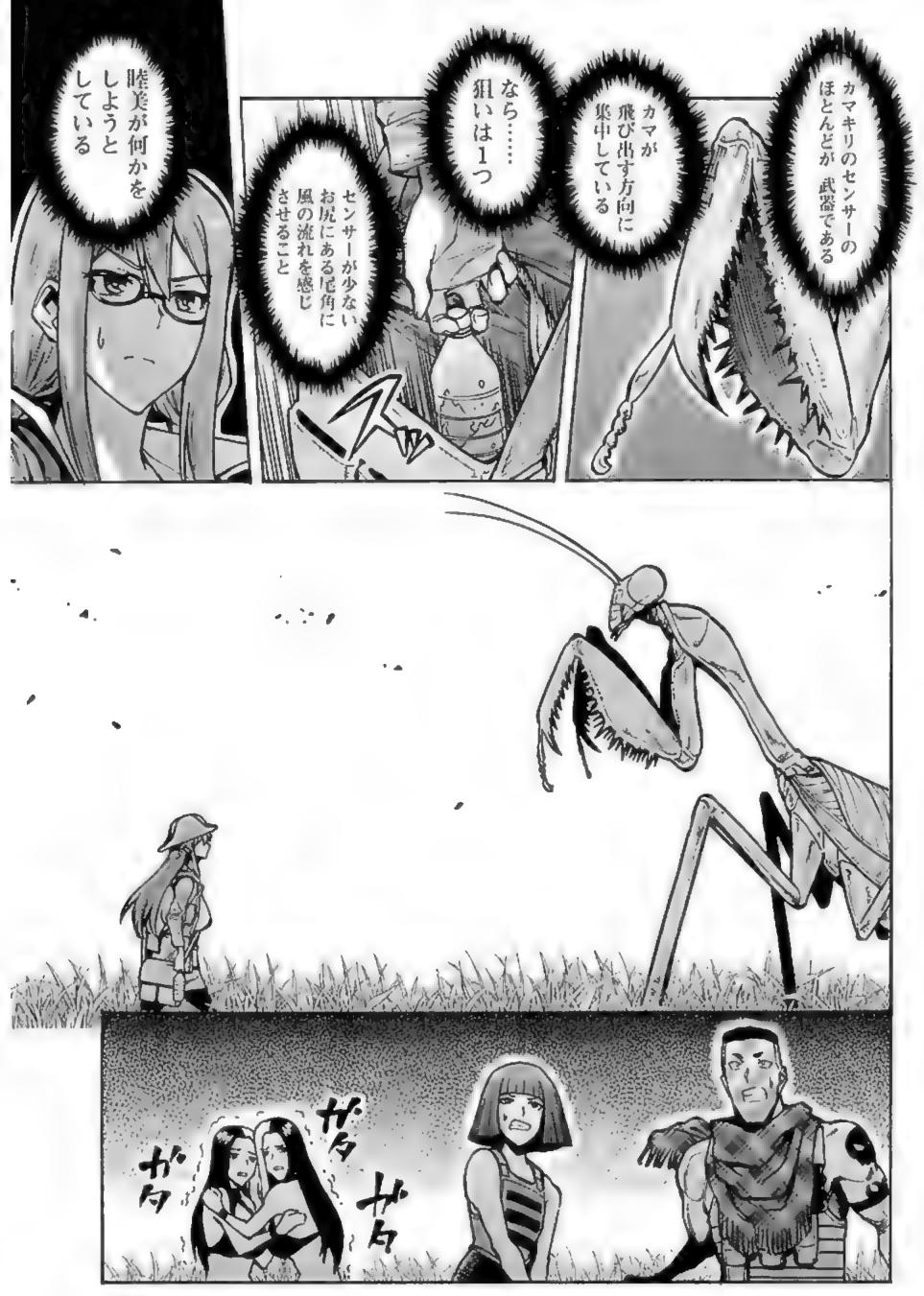




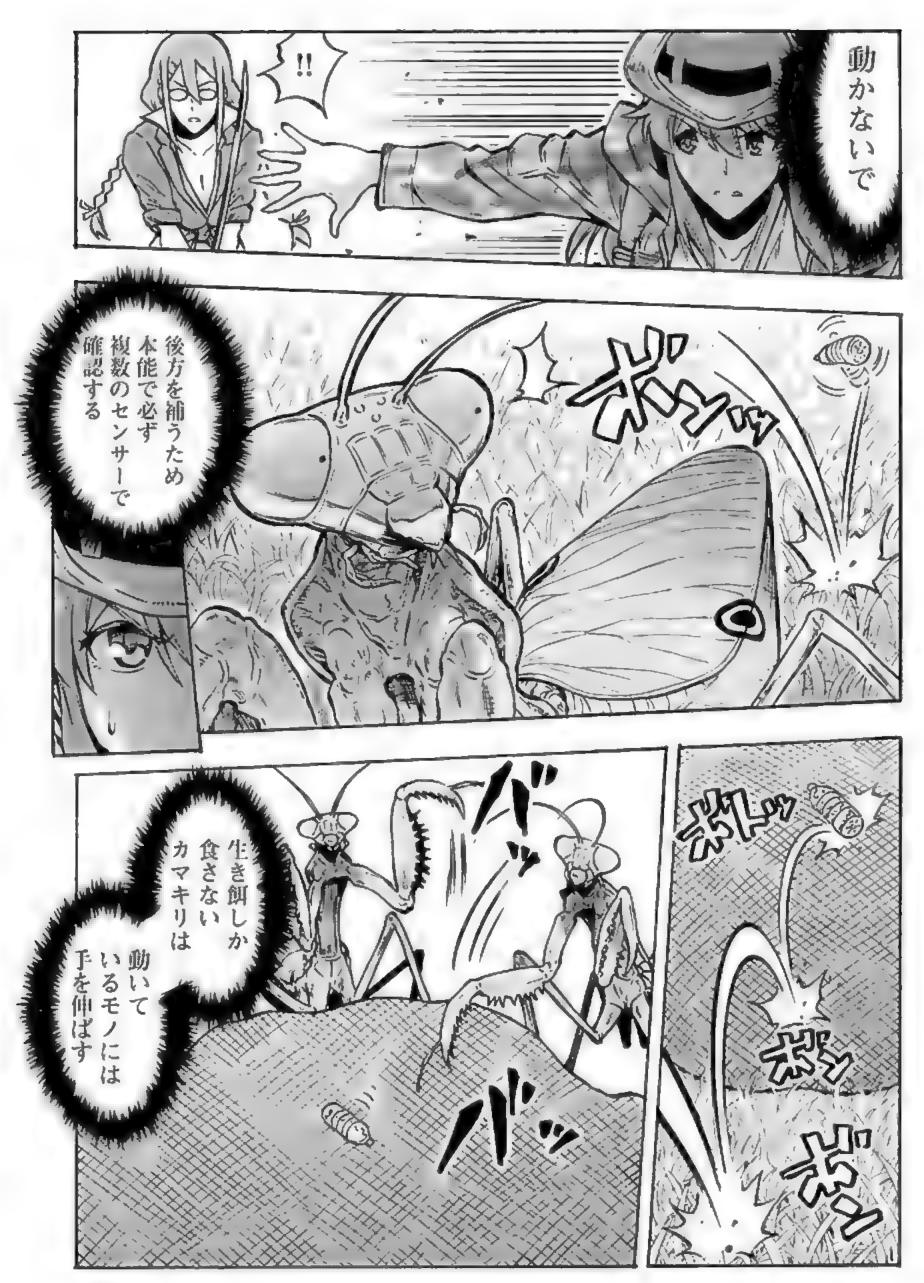




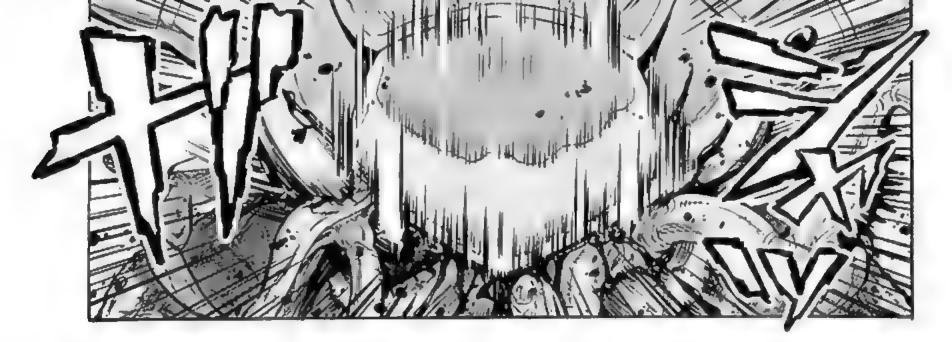




































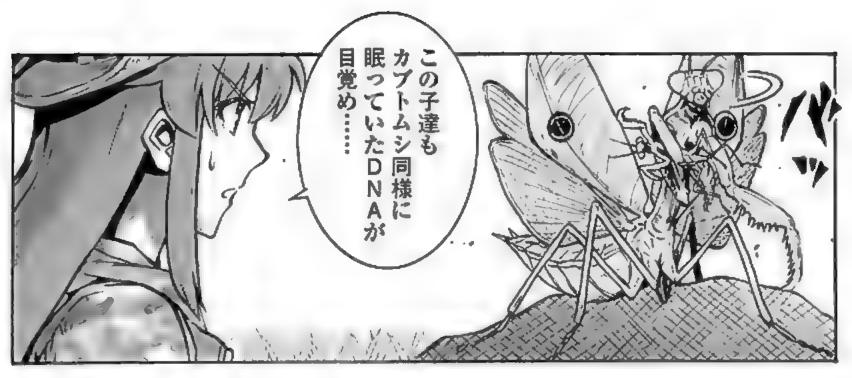




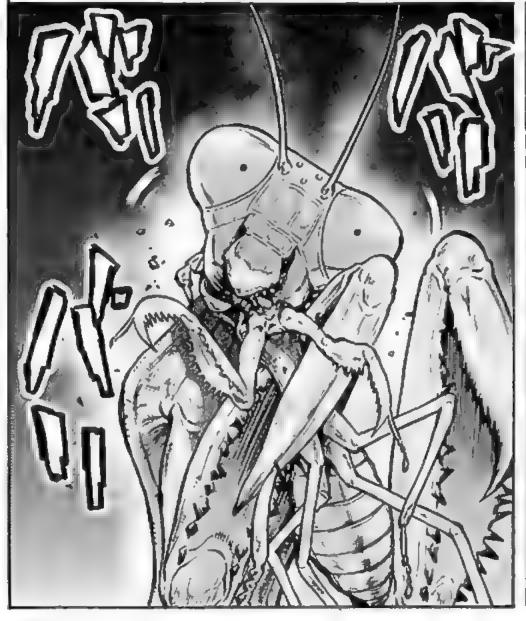
※眼状紋:フクロウや蛇の眼を模すことで天敵を脅かすためにあるとも、頭部の位置を勘違いさせるためにあるとも言われている。















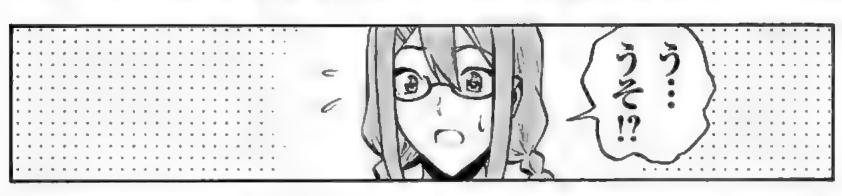




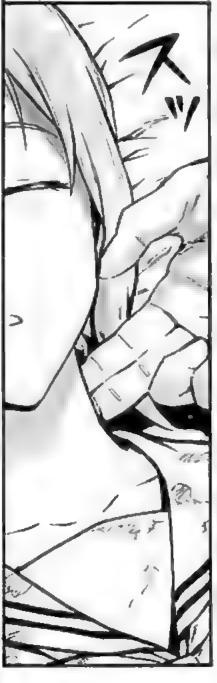




























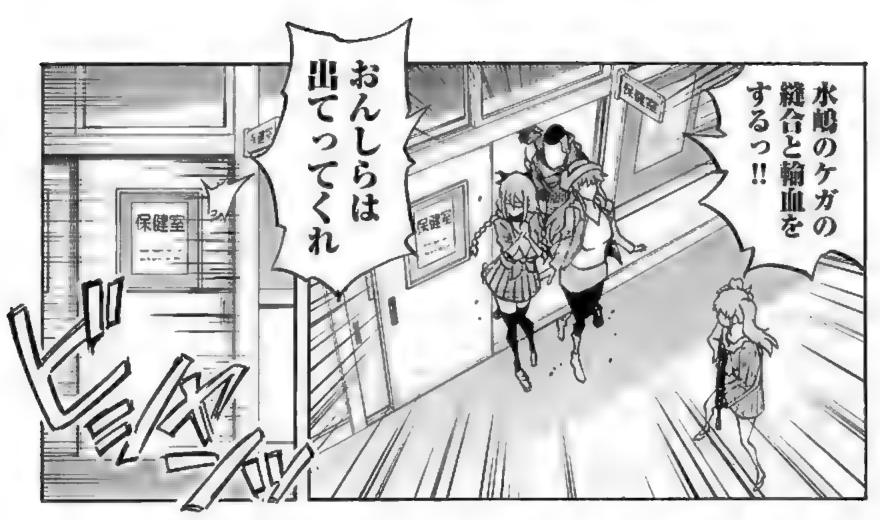


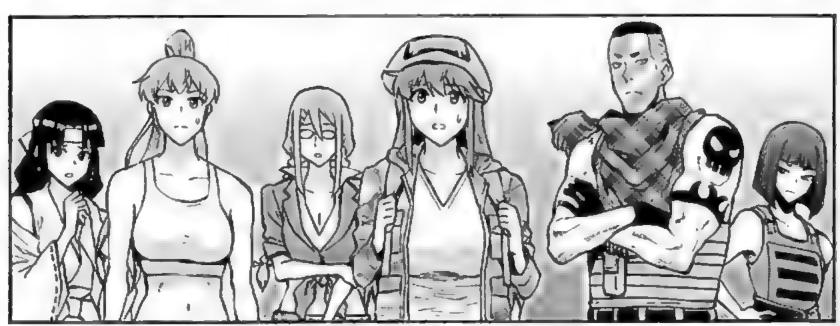










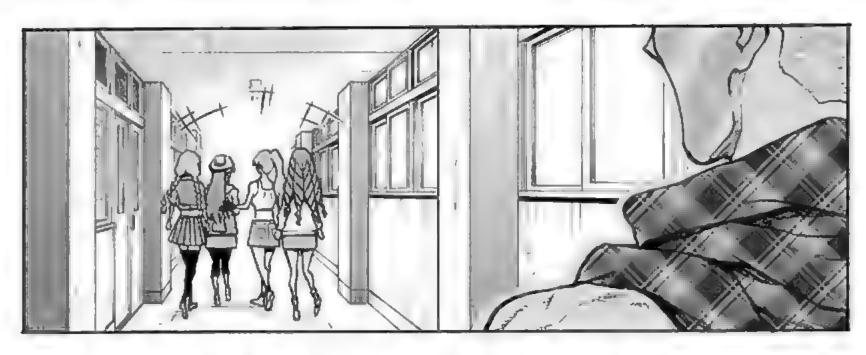






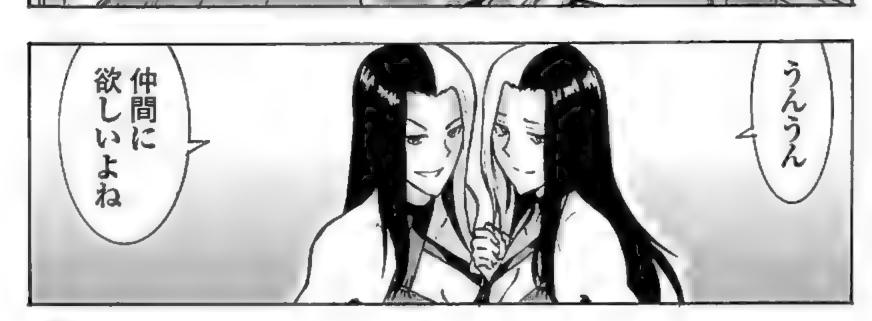




















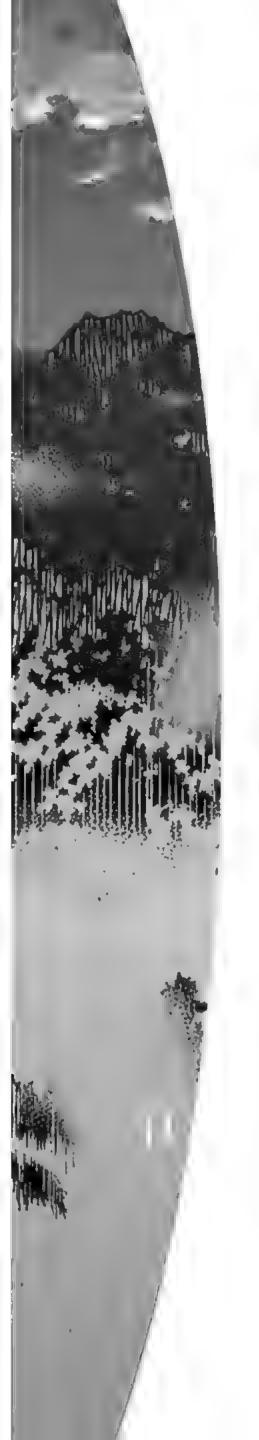








「大巨蟲列島」第③巻/完





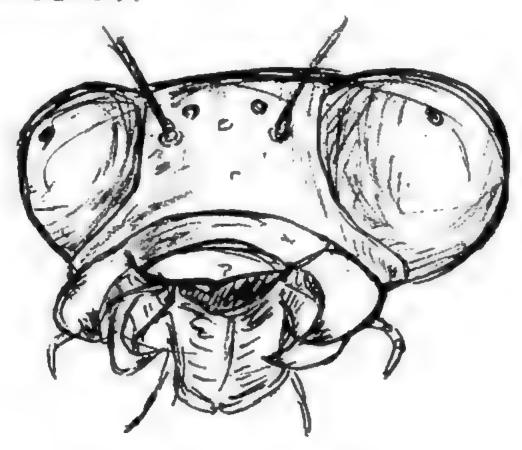


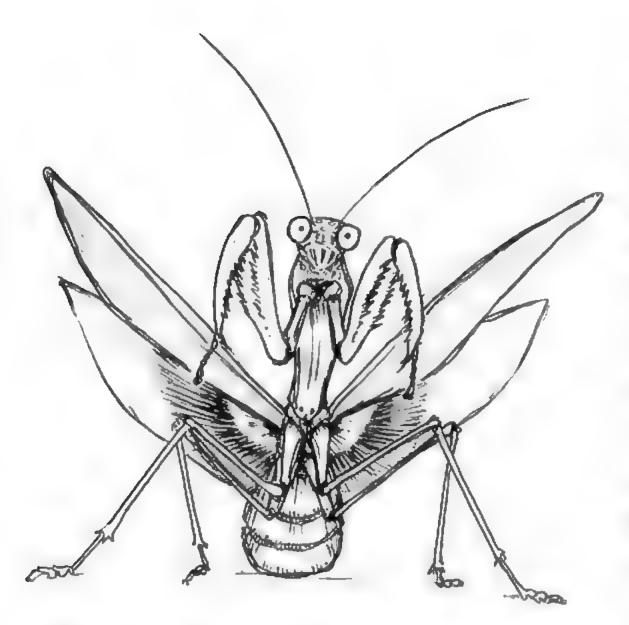
この度は、「大巨蟲列島」 3巻をお買い上げ下さり、誠にありがとうございますっ!!! 原作者の藤見泰高です。

〈大巨蟲列島を楽しく読んで貰うための小話 その3〉

#### カマキリ

今回は2巻で紹介したカプトムシと同じくらい日本中のみんなが知っている昆虫・カマキリの話です。そんな有名なカマキリですが意外と知られていない秘密が沢山あります。カマキリは、その秘密を駆使して何億年もの長い時間を生き延びてきました。そんなカマキリの生態の一部を紹介していきたいと思います。





作品中に出てくるカマキリは、陸美が昆めとしているとして登場して登場した。カマキリは思いとうです。その反面、怖い昆いとようです。

その主な原因は、カマキリが持つ大きな複眼にある偽瞳孔にある ようです。偽瞳孔は、カマキリの両側に張り出した大きな複眼にあり

人間の黒目のようにも見え、コッチを凝視しているように見えます。人がカマキリを見る 角度を変えても、このカマキリの瞳は、ずっとこちらを見つめ続けているかのようです。コ レが本当に見つめているのでしたら狙われているようで怖いですよねっ!! コレは複眼 の構造上、黒い瞳に見えるだけであって決してカマキリがこちらに注目して見つめている わけではありませんので安心して下さい。きっと幼少の睦美も"カマキリにメンチを切ら れる"のが怖かったんだと思います。成体ですと、メンチ切った上に羽を広げて威嚇して きますから小さくても怖いですよね~(笑)。

睦美が昆虫に興味を持ったきっかけはカマキリだったから…不思議な能力を沢山持った種族だったからこそ昆虫愛が芽生えたのだと思っています。余談ですが、僕が最初に興味を持って調べたのもカマキリ(同時期にクワガタにも興味あり)です。僕の場合、ただ単純にカマキリが欲しかったから、カマキリが飼育した

かったからだけですが……(笑)。

#### ■カマキリとは?

学名:Mantodea

昆虫網 蟷螂目 (最近では、この姿記が普通となっています)

昆虫綱 網翅目 蟷螂亜目 (過去には、ゴキブリと同じ網翅目で表記されることが

多かったです)

世界的にも有名なソフトインセクト\*の代表的な昆虫です。

※装甲が柔らかい昆虫。







国内カマキリのイメージは、体長が9cm前後の大型昆虫のオオカマキリですが、中には2cmに満たない小型のヒナカマキリも存在し、バリエーションに富んでいます。小型のカマキリは、大型よりもゴキブリのように動きが速く、自ら攻撃的に狩りをする種が多いようで古代種に近いのかもしれません。

日本生まれのカマキリは意外と多く、国内種7種類+亜種1種類と、離島カマキリ約5種類が確認されています。現在、国内に生息しているカマキリの種類となると、外来種まで含め、どれだけ存在しているのかは正確には分かっていません。外来カマキリの多くは、卵が産み付けられた竹ぼうきなどと一緒に輸入されたり、とても小さな若齢幼体が船舶などで人の荷物などにまぎれて侵入してきていると考えられています。またカマキリは分け方によって種の数に開きがあり、全世界で1,600種とする説から、学者によっては3,800種とする人もいるぐらいです。 場合によっては4,000種以上存在するという学説もあります。

いずれにせよ、まだ発見されていない小型種や、研究者が調査を始めていない熱帯・亜熱帯地域の林冠部などの研究が進めば、もっと多くの種が発見される可能性が高いと言われています。

#### カマキリはゴキブリの仲間?

近年発表された研究機関でのゲノム解析では、3億5千万年前の石炭紀に現れた種が現在のカマキリとゴキブリの先祖というだけではなく、バッタ等も近縁種であると分かりました。そもそもカマキリ・ゴキブリ・シロアリは、約2億年前までは同一昆虫で、そこから独自の道を歩み始めたようです。現在でも、見た目がカマキリ幼体と白アリを足したようなガロアムシなど、過去に同一種だったことを裏付けるかのような種が存在しています。

そしてカマキリには種族の生き残りのために多くの面白い特徴があります。

## が擬態

擬態するカマキリで最も有名な種類は、ランの花に擬態するかナカマキリ"です。この種類は幼体時に脚の花びら状の装甲を利用してランの花に擬態します。そして花かと思って近づいてきた昆虫などを補食します。またランの花によく似ているのは幼体の時だけで、成体になって戦闘力が増した個体は、あまりランの花には似ていません。

しかし中には成体になって 益々、擬態効果が高まる種類も



存在します。カレハカマキリですっ!! カレハカマキリは、動かなければドコにいるのかさえ分からないほど枯れ葉そっくりに擬態しています。成体になってまで擬態効果が続く種は、生存している環境が非常に厳しい弱肉強食であるからと考えられます。

#### 寄生虫のハリガネムシもダマされる必殺技っ!

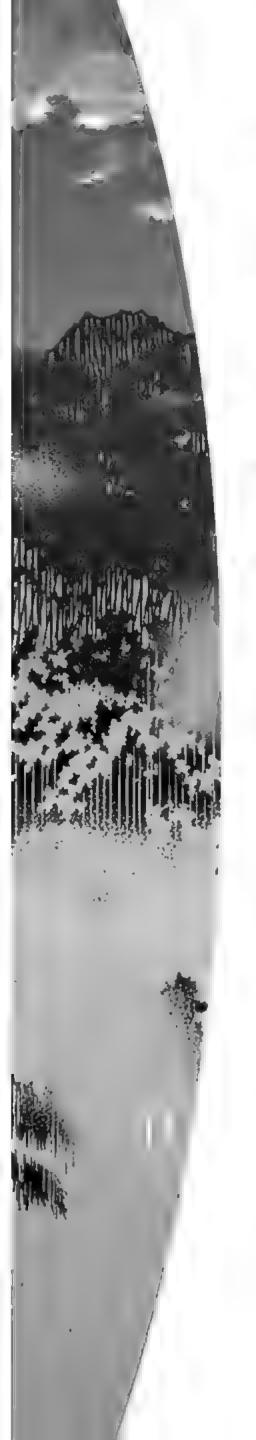
数は少ないのですが、カマキリの仲間にも敵に襲われると死んだマネをする種類がいます。ところが擬死したカマキリから、寄生虫であるハリガネムシが宿主が死んだと勘違いして出てくるところを、知人は何度も目撃したと言うのです。ハリガネムシが抜け出たカマキリというのは急速に弱って死んでしまうというのは定説です。しかし擬死によりハリガネムシが出ていったカマキリの中には、その後も元気に活動し続けている個体もいるそうです。もしかしたら数万年後には、ハリガネムシによる

### ゴキブリカマキリ!?

作中でも紹介した"キノカワカマキリ"のことです(笑)。

死を克服したカマキリが出現するかもしれませんっ!

世界中の多くのカマキリ達は、大型化して戦闘力を強化することにより自らの種の生き残る道を選んだのですが、大型化せず

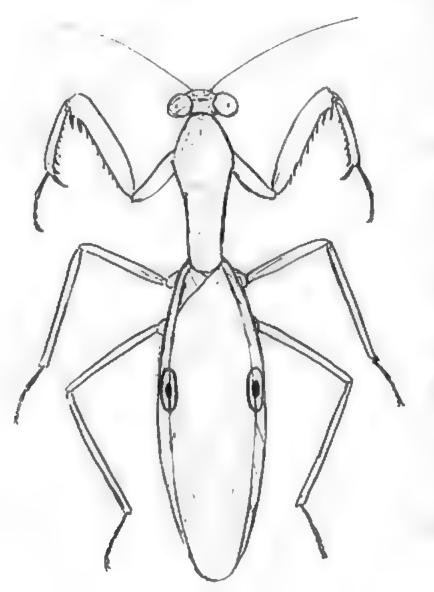


とも強者となり昔からの能力を失うことなく生き残ってきた種も存在します。

小型のカマキリ全般に言えることなのですが、とにかく動きが速いっ!! そして、キノカワカマキリは名前のごとく、木の皮そっくりな模様を持っています。このスピードと擬態で敵や獲物に見つかることなく、身を護り獲物を狩る! もはや森の忍者ですっ!! ゴキブリ並みのスピードとカマキリの戦闘力っ! これだけ聞けば、カマキリの中で最強と思われる方もいると思います。学者の間では彼らをゴキブリカマキリと呼ぶ人もいるそうです。しかし現実は甘くありません。大型のカマキリと闘わせると、いかにスピードが速くとも大型カマキリの戦闘力には遠く及ばず補食されてしまうそうです。

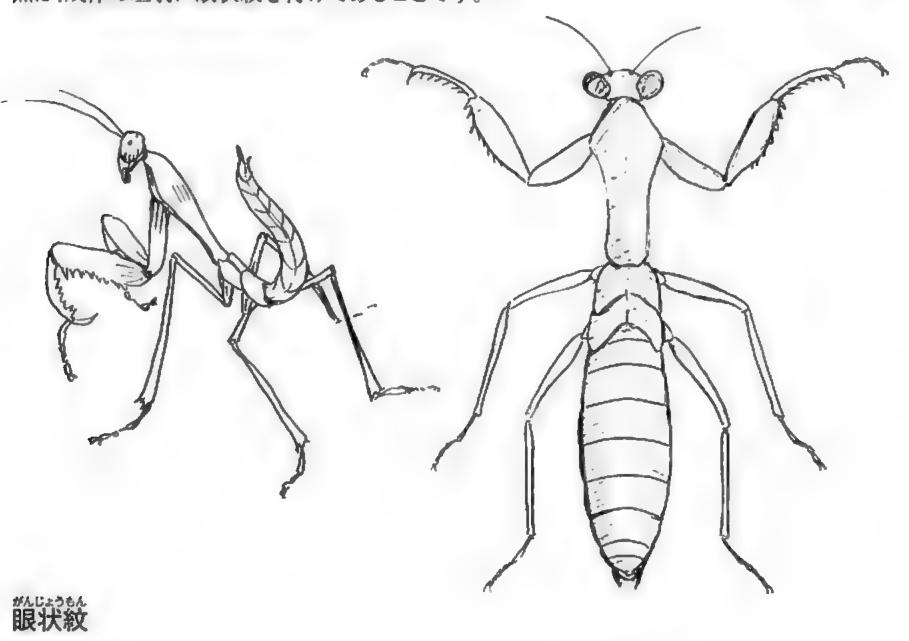
#### 作品中に出てきたハラビロカマキリ

通常のイメージのカマキリよりも太くてゴッツい見た目で、絵にしたときに迫力があることから、本種を作品に登場させることに決めました。その名の通り、腹の部分が国内にいるどのカマキリより広いです。頭をはじめ、カマキリを捕まえた時に持つ首と呼ばれている前胸部分や、最



大の特徴であり武器で もあるカマも、他のカマ キリより太くて短いで す。まるで最初からマン ガや映画に登場するこ とを前提にデフォルメさ れたかのような容姿を している素敵なカマキ リです。カマキリを色々 と観察してきた僕個人 の考えですと、戦闘力・ 身体の大きさ・擬態能 力の高さを踏まえた上 で、国内カマキリの中で も総合力でトップクラス だと考えています。小型 カマキリのゴキブリ並みの速さには敵わないものの、スピードも申し分ありません。しか し作中に登場させたハラビロカマキリが、普通に見られるハラビロカマキリと最も異なる 点は、成体の上羽に眼状紋を付けてあることです。





鳥類や爬虫類の眼のような模様で、主に蝶や蛾の羽にあり、捕食者を驚かせ逃れる ためにあると言われています。オオカマキリの下羽にも焦げ茶色の模様があることを 知っている方も多いと思います。

カマキリが羽を広げるのは、自らの身体を大きく見せて相手を威嚇し、補食されないようにしているためと言われてます。僕も羽を広げるのはその通りだと思います。本来、カマキリに限状紋は存在しませんが、あのオオカマキリの下羽の模様は正面から見ると、子供の頃から蛇の目に見え、大人になった今では"爬虫類や猛禽類の目"にしか見えなくなっています。

世界的に見れば広く分布しているカマキリは「ファーブル昆虫記」 にも登場しているウスパカマキリです。しかし日本ではオオカマキリ の方が広く分布しています。僕の勝手な想像なのですが、「この下羽 にある模様が捕食者からオオカマキリの身を護っているために日 本ではオオカマキリが広く分布しているのだとしたら面白いな!」 と思っています。



本作に登場するハラビロカマキリにも、本来は上羽に白い点が付いています。本当は違う意味があるのかもしれませんが、巨蟲となったハラビロカマキリが、より大きく自らを見せることで巨大な敵と戦う為に、この白い点を眼状紋へと変化させたと考えて下さると嬉しいです。

まだまだ、カマキリには魅力があるのですが、作品の補足説明としては長すぎるほど語らせて頂きました。

ありがとうございます!!

#### 廣瀬周先生が描かれるカマキリがカッコイイ!!

カマキリをはじめとする"ソフトインセクト"は描くのが非常に難しいと思います。ところが廣瀬周先生は偽瞳孔の描き方でカマキリの表情や怖さ面白さを演出して下さっています。これはカマキリを知っていないと出来ないコトなので、廣瀬先生はカマキリが好きなのかな?と想像してしまいます。毎回、多くのゲストキャラが登場するのですが、1人1人きっちり丁寧に描いて下さり感謝の言葉も見つかりません!!

コレからもガンパっていきますので、大巨蟲列島を宜しくお願いいたします!! また『大巨蟲列島』のスピンオフ『巨蟲山脈』 (作画: さざなみ陽輔先生) でも、巨蟲の誕生について迫っていますので、こちらも是非宜しくお願いいたします。

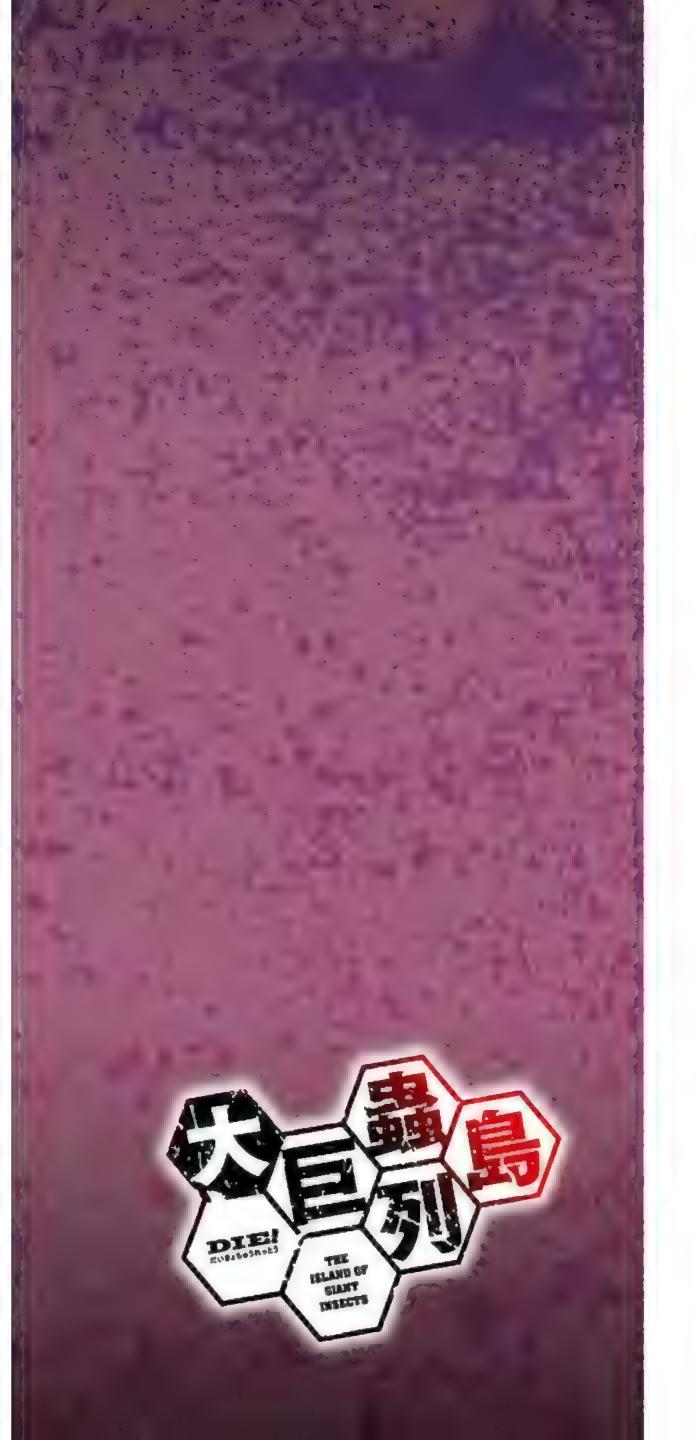
最後まで、おつきあい下さりありがとうございました!!

協力 加藤愛奈森のプロレス 曽良山調査隊の皆さん 陶史の森ネイチャーセンターの先生方

参考文献

中公新書「虫たちの生き残り戦略」安富和男(著) 草思社「世界のカマキリ観察図鑑」海野和男(著) 東海大学出版部「教養のための昆虫学」 平嶋義宏・広渡俊哉(著)













# 大巨蟲列島3

#### 2020年8月1日 初版発行

著 者

藤見泰高・原作

廣瀬 周・漫画

©Yasutaka Fujimi/Shu Hirose 2020

発行者

石井健太朗

発行所

株式会社秋田書店

印刷所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-23769-7

デジタル版 2020 年発行 製作所 デジタルカタパルト株式会社 http://www.digital-catapult.com